

美術編

平成二十九年 度
企画展

歴史編

8月8日(火)〜9月10日(日)

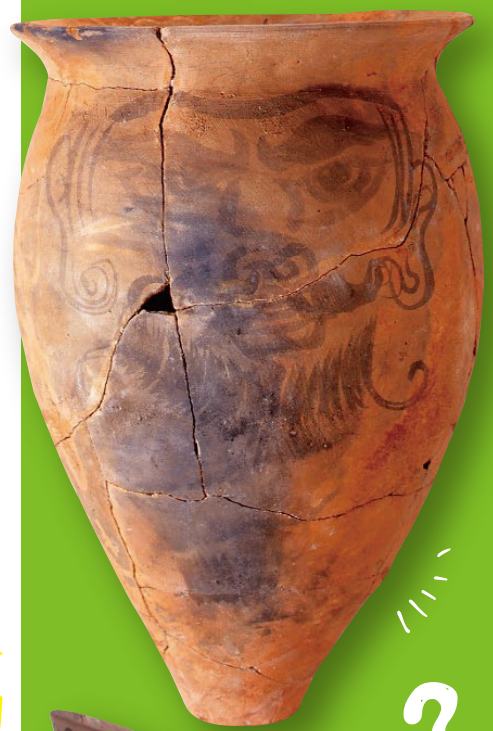


明治時代の逸品絵画!!

梅御殿杉戸絵 湯川松堂筆「郭子儀図」

三島のたからもの

市の指定文化財を大公開!!



300年〜1100年前のおまじない?

箱根田遺跡出土 人面墨書土器

6月3日(土)〜8月6日(日)

車いす
ベビーカーOK!

市立公園
楽寿園の中!

三島市郷土資料館

〒411-0036 三島市一番町19-3(楽寿園内)
TEL 055-971-8228

企画展関連事業

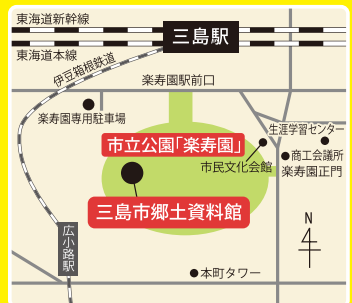
向山古墳群見学ツアー 鉄剣(市指定文化財・常設展示中)が出土した向山古墳群(5世紀後半〜6世紀前半)を学芸員の解説つきで歩きます。

【実施日】8月30日(水)(事前申込み制、定員25名)

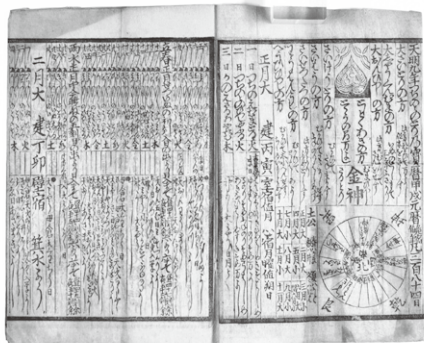
学芸員による展示解説 11:00〜/13:30〜、各45分程度

【歴史編】7月1日(土)、7月16日(日) 【美術編】8月26日(土)、9月2日(土)

- 開館時間/9:00〜17:00(楽寿園入園は16:30まで)
- 休館日/月曜日(祝日の場合は翌平日)
- 入館料/無料(ただし楽寿園の入園料として300円が別途かかります。15歳未満無料、学生は学生証提示にて無料)
- 交通案内/三島駅南口から徒歩5分、市立公園楽寿園内



三島のたからもの 市の指定文化財を大公開！



天明9年(1789)三嶋曆(関守敏氏蔵)

わたしたちの郷土、三島市には長い歴史や風土の中で育まれた優れた歴史資料や美術品が多数残されています。これらは地域の歴史や文化を知るうえで極めて重要であり、末永く後世に残していきたい地域の財産です。そのうち特に重要なものについては、国、県、市がそれぞれ法令や条例に基づいて文化財として指定し、保存・活用に努めています。



観音洞遺跡出土 吊手土器
(縄文時代)

市内には現在、国指定の文化財が26件、県指定の文化財が13件、三島市の指定文化財が47件あります。今回の企画展では、市指定文化財の中から歴史資料と美術品を中心に展示し、地域に残された優れた文化財を知っていただく機会とするものです。前期を歴史編、後期を美術編として展示品の入れ替えを行い、日頃見ることのできない多種多様な文化財をご覧ください。



小沼満英筆「三島宿風俗絵屏風」(左隻)(天保年間(1830~1844))(三島信用金庫蔵)

歴史編:6月3日(土)~8月6日(日)

主な展示資料

箱根田遺跡出土 人面墨書土器(奈良~平安時代)

三嶋曆(江戸時代)

三島宿本陣関係資料(江戸時代)

近代化関係資料 花島家文書(明治時代)

美術編:8月8日(火)~9月10日(日)

主な展示資料

「三島宿風俗絵屏風」(江戸時代)

小松宮別邸梅御殿杉戸絵(明治時代)

洋画家栗原忠二「月島の月」(明治時代)

日本画家下田舜堂「朝焼けの富士」(昭和時代)

次回企画展のご案内

9月15日(金)~10月15日(日) 静岡県立美術館移動美術展(仮題)

静岡県立美術館が所蔵する優れた美術品の数々をご紹介します